

2021年7月9日

報道関係各位

中部学院大学

ビデオ会議システムを活用

地元中小企業の経営者と学生がオンラインで交流

中部学院大学・同短期大学部では、地域の人材育成、地域の活性化を担うべく地域連携を積極的に進めていますが、この度、「中小企業論」(安藤 信雄 スポーツ健康科学部教授)において、地域活性化に取り組む地元各務原市内の5社がオンラインで授業に参加。現場からの生の声を学生に届け、交流を図ります。(学生はオンラインで受講)

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、本学でも学外での授業が以前に比べて制約を受けています。そのような状況下において、今回、ビデオ会議システム「Zoom (ズーム)」を活用。学生は、まちづくりに取り組んでいる「かかみがはら暮らし委員会」に所属する、リフォームやアパレル、飲食など5分野のフリーランスの事業主から、事業への思いや具体的な取り組みを学びながら、地域における中小企業の重要性や役割について理解を深めます。

記

- 日時 2021年7月14日(水) 午前10時50分～午後0時20分
(10時30分より接続)
- 会場 オンライン授業
安藤教授は中部学院大学 各務原キャンパス 研究室にて参加
(各務原市那加甥田町 30-1)
- 受講者 約80人(人間福祉学部、スポーツ健康科学部の学生)
- 参加者 かかみがはら暮らし委員会に所属するフリーランス5名(5社)

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学(担当:スポーツ健康科学部 安藤 信雄 教授)

TEL 058-375-3600 E-mail nobuo@chubu-gu.ac.jp